

# 第二章活用事例

## 「真実から真理を求める」ーガリレオ・ガリレイー

中学校版

「心みつめて」 p.104 ~ p.110

### 【主題名】 真理の追究

1-4 「真理を愛し、真実を求め、理想の実現を目指して自己の人生を切り拓いていく。」

### 【ねらい】

真理を愛し、真実を求めていくこととする生き方の気高さにふれ、真理・真実を求めて、理想の実現に向かって積極的に生きていくこととする態度を育む。

《ねらいとする道徳的価値》について 《中学生の時期は、社会への関心が高まり自分の将来への理想もふくらんでいきます。一方で、理想と現実との違いを感じて投げやりになってしまったり、困難に直面するとすくみあきらめてしまったりする場面も見られます。謙虚に学び続けることや実直に努力し続けることの尊さに気付かせ、理想の実現を目指し積極的に生きていくこととする意欲を育むことが大切です。



『天動説』『地動説』という言葉を知っているだろうか。

### 導入

○「天動説」「地動説」について知っていることを発表させ、かつては太陽が地球の周りを回っていると考えられていたことなどを理解させ、資料への導入を図る。

○教師が「真実から真理を求める」を範読する。



「尊敬するアリストテレスの考えと対立を繰り返す中、ガリレオは、どのような思いで論争をしていたのだろうか。」

### 展開

○アリストテレスを尊敬しながらも、真理を追究し、真実を明らかにしたいと願うガリレオの純粋な思いに気付かせる。



「宗教裁判後、ガリレオはどのような思いで『新科学対話』を書いたのだろうか。」

### 中心発問

○宗教裁判で挫折を経験しながら、それでも残りの人生をかけて真理の追究を続けようとするガリレオの一途な生き方を捉えさせる。

《評価》 ガリレオの真理を追究しようとする一途な思いに気付かせ、それを貫こうとする強い生き方を捉えることができたか。



「ガリレオはどのような思いで「亡くなっていったのだろうか。」

○生きていく間に名誉が回復されることはなかったが、それでもひたすらに真理を追究し真実を明らかにしようとしたガリレオの、悔いのない人生について考えさせる。

○自分の追い求めるものを、最後まであきらめず追いかけていく生き方の尊さについて、教師が説話をする。

○自分の人生をかけて実現すべき価値を見いだしたとき、理想が強く意識され、その理想を実現しようとする思いが、よりよく生きていくこととする積極的な生き方につながるという趣旨の説話をする。

### 終末

○教師の説話を聞き、「心みつめて」 p.126 ~ p.127 「夢や理想をもって生きる」を活用し、自分の理想や、その実現のために今すべきことを記入させる。

【資料の特徴】「真実から真理を求める」は、天文学者のガリレオ・ガリレイのエピソードを描いた読み物です。当時の科学界の主流派であったアリストテレス派やカトリック教会と対立しながらも、ガリレオは真実を追い求め真理を追究し続けました。強い信念をもって困難に立ち向かい理想の実現を目指す生き方のすばらしさに気付かせ、自分もそうであることとする意欲を与えてくれる資料です。

### 板書例

真実から真理を求めるーガリレオ・ガリレイー

天動説・地動説について知っていること。

○太陽が地球の周りを回っているという考え方が「天動説」、地球が太陽の周りを回っているという考え方が「地動説」。

○昔は「天動説」が信じられていた。

○「地動説」を唱えたのが、ガリレオ・ガリレイ。

尊敬するアリストテレスの考えと対立を繰り返す中、ガリレオは、どのような思いで論争をしていたのだろうか。

○アリストテレスのことは尊敬しているが、間違っているものは間違っているのだ。

○自分が解き明かした真実をみんなに知らせたい。

○真理を明らかにすることが自分の役目なのだ。だから、真実を曲げることはできない。

宗教裁判後、ガリレオはどのような思いで『新科学対話』を書いたのだろうか。

○地動説を主張することは認められなかったが、それでも自分の見付けた真理が変わることはない。

○真理を明らかにすることが、自分の役目なのだ。まだ自分がやらなければならないことが残っている。

宗教裁判の絵

ガリレオはどのような思いで亡くなっていったのだろうか。

○自分の主張が認められることはなかったが、それでも自分にできることはすべてやった。

○いつか自分が明らかにした真理が認められる日が来るはずだ。

○ひたすらに真理を追い求めてきた自分の人生に悔いはない。

あなたの夢や理想と実現するために、今、どうすることが大切なのだろうか？

《評価》 真理を愛し、真実を求めていくこととする生き方の気高さにふれ、真理・真実を求めて、理想の実現に向かって積極的に生きていくこととする態度を育むことができたか。